

地域おこし協力隊通信

No. 8 ～寒すぎるっ!!
江府町の11月～



<町おこし班>

江府中学校文化祭のイベントの1つ。フォーラム in 江府中「しゃべり場」に参加してきました。私は町外から協力隊として江府町に来た立場として、江府町の良さや抱える問題について中学生相手にアツク語らせて頂きました。

中学生は自分の将来を少しずつ考え、迷い始める時期だと思います。その時期に自分達が今住んでいる町の良さや抱える問題について考えることは町にとっても、彼ら自身にとっても非常に貴重だと考えます。

彼らには将来、都会の良さも、江府町の良さも分かってそれでも江府町を選んでくれるような大人になって欲しいです。その為にも江府町の魅力をもっと引き出していかなければいけないと感じました。
(雨宮 達樹)



<農業班>

無農薬、有機肥料のみで作ったなかまなふぁ～むの小松菜が先日初出荷を迎える事ができました。この小松菜は宮市の畑で作っていて、9月の土作りから、11月の初出荷までの間に様々な苦労や出来事がありました。雨に降られたり、急激に寒くなり、葉が黄色くなってしまったりしたときに対策を聞かせてもらったり、透明なマルチをビニールハウス状に加工したり、様々な工夫をしてなかまなふぁ～むの野菜を無事出す事ができました。

初出荷は役場向けに行い、町長を初め沢山の方に買って頂きました。これからもいろいろな箇所やイベントで販売をしていく予定なので見つけたら是非買ってみてくださいね！

(片岡 薫哉)

